

教科	地理歴史	科目	地理A	単位	2	対象	第1学年A組～E組
使用教科書 (出版社)	「地理A」(東京書籍) 「新詳高等地図帳」(帝国書院)		使用教材 (出版社)	「最新地理図表 GEO」(第一学習社)			

月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	球面上の世界 地表面の位置・地図	項目ごとの基本的知識を身につけ、世界地図の活用ができる。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	6
5月	自然環境と文化 世界の地形・東京の 地形	地形についての基本的知識を理解する。 災害と防災について考えさせる。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	6
6月	自然環境と文化 世界の気候・自然災 害	気候についての基本的知識を理解する。 災害と防災について考えさせる。 自らの意見を構築する取り組みを行う。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	8
7月	自然環境と文化 民族・言語・宗教、 国家・領域・国境	民族についての基本的知識を理解する。 現代の国家の形成と特質についての基本的知識を理解する。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	4
9月	諸地域の生活・文化 と環境 ヨーロッパ、ロシア	ヨーロッパ、および、ロシアについて、自然的な視点、歴史的な視点、社会的な視点から、総合的に地域像の把握に努め、生活の共通点と相違点についての理解を深める。自らの意見を構築し、表現する取り組みを行う。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	8
10月	諸地域の生活・文化 と環境 北アメリカ	アメリカ合衆国を中心に北アメリカについて、自然的な視点、歴史的な視点、社会的な視点から、総合的に地域像の把握に努め、生活の共通点と相違点についての理解を深める。自らの意見を構築し、表現する取り組みを行う。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	8
11月	諸地域の生活・文化 と環境 西アジア・アフリカ	西アジア・北アフリカについて、自然的な視点、歴史的な視点、社会的な視点から、総合的に地域像の把握に努め、生活の共通点と相違点についての理解を深める。自らの意見を構築し、表現する取り組みを行う。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	8
12月	諸地域の生活・文化 と環境 モンスーンアジア	南アジア、東南アジア、東アジアについて、自然的な視点、歴史的な視点、社会的な視点から、総合的に地域像の把握に努め、生活の共通点と相違点についての理解を深める。自らの意見を構築し、表現する取り組みを行う。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	4
1月	諸地域の生活・文化 と環境 中南アメリカ、オセ アニア	ヨーロッパ、および、ロシアについて、自然的な視点、歴史的な視点、社会的な視点から、総合的に地域像の把握に努め、生活の共通点と相違点についての理解を深める。自らの意見を構築し、表現する取り組みを行う。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	6
2月	地球規模の課題 人口・食料・エネルギ ー・環境	現代世界の課題について、左記の4点を中心に理解を深める。自らの意見を構築し、表現する取り組みを行う。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	8
3月	地球規模の課題 人口・食料・エネルギ ー・環境	現代世界の課題について、左記の4点を中心に理解を深める。自らの意見を構築し、表現する取り組みを行う。	知識理解の深まり、 考察力表現力の習得 状況を、定期考査を 中心に評価する。	4